

NY マーケットレポート (2017年2月9日)

NY 市場では、序盤小動きの展開が続いたものの、トランプ大統領が空港の老朽化や石油会社の投資拡大に言及したことを受けて、米国でインフラ投資が拡大するとの見方が高まったことや、税制改革案を数週間のうちに発表すると発言したことを受けて、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、ダウ平均、ナスダックが最高値を更新するなど、主要株価が軒並み上昇したことや、原油価格、米国債利回りの上昇も加わり、円売りが強まる展開となり、クロス円も堅調な動きとなった。

2017年 2月 9日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.35	112.37	111.75
EUR/JPY	119.98	119.98	119.55
GBP/JPY	140.57	140.60	140.08
AUD/JPY	85.58	85.63	85.36
EUR/USD	1.0680	1.0702	1.0670

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.47	112.16
EUR/JPY	120.22	119.98
GBP/JPY	141.28	140.57
AUD/JPY	85.97	85.58
EUR/USD	1.0710	1.0674

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.20	113.35	112.24
EUR/JPY	120.66	120.78	119.95
GBP/JPY	141.49	141.82	140.97
AUD/JPY	86.36	86.44	85.93
NZD/JPY	81.42	81.52	81.00
EUR/USD	1.0660	1.0696	1.0651
AUD/USD	0.7629	0.7664	0.7618

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20172.40	+118.06
S&P500	2307.87	+13.20
NASDAQ	5715.18	+32.73
日経225 (CME)	19115	+220
トロント総合	15617.30	+63.26
ボルサ指数	47232.17	+310.46
ボベスパ指数	64964.89	+129.48

2/10 経済指標スケジュール

08:50	【日本】1月国内企業物価指数
09:30	【オーストラリア】四半期金融政策報告
09:30	【オーストラリア】12月投資貸付
09:30	【オーストラリア】12月住宅ローン約定件数
11:00	【中国】1月貿易収支(時間不確定)
13:30	【日本】12月第三次産業活動指数
16:00	【ノルウェー】1月消費者物価指数
16:00	【ノルウェー】1月生産者物価指数
16:45	【フランス】4Q非農業部門雇用者
16:45	【フランス】12月鉱工業生産
16:45	【フランス】12月製造業生産指数
18:30	【英国】12月製造業生産高
18:30	【英国】12月鉱工業生産
18:30	【英国】12月商品貿易収支
22:30	【カナダ】1月失業率
22:30	【カナダ】1月雇用ネット変化率
22:30	【米国】1月輸入物価指数
23:00	【メキシコ】12月鉱工業生産
23:00	【メキシコ】12月製造業生産
00:00	【英国】1月NIESR GDP予想
00:00	【米国】2月ミシガン大学消費者信頼感指数
04:00	【米国】1月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1236.80	-2.70
NY 原油	53.00	+0.66
CMEコーン	369.50	-1.25
CBOT 大豆	1050.50	-8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.177%	1.145%
3年債	1.452%	1.404%
5年債	1.867%	1.804%
7年債	2.197%	2.124%
10年債	2.395%	2.340%
30年債	3.008%	2.951%

ドイツ10年債	0.312%	0.296%
英国 10年債	1.246%	1.212%

2/10 主要会議・講演・その他予定

- ・日米首脳会議
- ・フィッシャーFRB副議長 (11日)
- ・ドイツ大統領選挙 (12日)

NY 市場レポート

《企業決算》

米コカ・コーラ

第4四半期の継続事業ベースの1株利益 0.37 ドル (予想 0.37 ドル)

米ツイッター

第4四半期の調整後の1株利益は 0.16 ドル (予想 0.12 ドル)

22 : 30

《 経済指標の結果 》

米新規失業保険申請件数 23.4 万件 (予想 24.9 万件・前回 24.6 万件)

米失業保険継続受給者数 207.8 万人 (予想 205.8 万人・前回 206.3 万人)
 前回発表の 206.4 万人から 206.3 万人に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ 新規失業保険申請件数・継続受給者数 ▶

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
17/02/04	234,000	-12,000	244,150	*****	*****
17/01/28	246,000	-14,000	248,000	2,078,000	-1.5%
17/01/21	260,000	+23,000	245,750	2,063,000	-1.5%
17/01/14	237,000	-12,000	247,500	2,103,000	-1.5%
17/01/07	249,000	+12,000	257,000	2,059,000	-1.5%
16/12/31	237,000	-30,000	258,250	2,093,000	-1.5%
16/12/24	267,000	-8,000	263,500	2,116,000	-1.5%
16/12/17	275,000	+21,000	263,750	2,105,000	-1.5%
16/12/10	254,000	-4,000	257,750	2,039,000	-1.5%
16/12/03	258,000	-10,000	252,500	2,021,000	-1.5%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比-1.2万件的23.4万件となり、2週連続で減少した。節目の30万件は101週連続で下回った。申請件数の4週移動平均は、前週比-3750件の24万4250件となり、1973年11月3日までの週以来の低水準となった。また、集計が1週間遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.5万人の207.8万人となり、2週ぶりに増加した。受給者数の4週移動平均は、前週比-3750人の207万5750人だった。受給者比率は、前週比横ばいの1.5%だった。

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

12月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.2%）

12月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 3.0%（予想 3.1%・前回 3.0%）



出所：Bloomberg

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月メキシコ消費者物価指数（前月比） 1.70%（予想 1.69%・前回 0.46%）

1月メキシコ消費者物価指数（前年比） 4.72%（予想 4.71%・前回 3.36%）



出所：Bloomberg

23 : 10

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「政策金利は、今年はかなり低い水準維持が可能」
- ・「金融政策正常化の手段は利上げに限定されていない」
- ・「移民、貿易政策は長期的に影響を及ぼす」
- ・「インフレ率は、商品の影響を除けば目標に近い」
- ・「米経済は、今年過熱する可能性は低い」

23 : 45

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「企業資本の本国環流は望ましい」
- ・「バランスシート縮小は将来のQE余地を与える可能性もある」
- ・「インフレ目標の引き上げは良い考えではないだろう」

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米卸売在庫(前月比) 1.0% (予想 1.0%・前回 1.0%)

12月米卸売売上高(前月比) 2.6% (前回 0.5%)

前回発表の0.4%から0.5%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

12月の米卸売在庫は、前月比+1.0%の6011億4700万ドルとなり、2ヵ月連続のプラスとなった。耐久財、非耐久財ともにプラスとなったことが影響した。

12月の米卸売売上高は、前月比+2.6%の4649億500万ドルとなり、5ヵ月連続で増加し、2011年3月以来の大きな伸びとなった。

0:00

◀ 要人発言 ▶

トランプ米大統領

- ・「米航空各社、外国からの圧力下でよくやっている」
- ・「石油会社は、ばく大な投資をするだろう」
- ・「中国には高速鉄道が普及、米国にはない」
- ・「2-3週間内に税制について発表する」

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、欧州企業の業績拡大への期待感を背景に、買いが先行した。また、原油価格が上昇したことや、米国株が上昇したことも好感された。



出所：Bloomberg

3:00

◀ 米財務省 30年債入札 ▶

最高落札利回り・・・3.005%（前回 2.914%）
 最低落札利回り・・・2.888%（前回 2.750%）
 最高利回り落札比率・・・23.53%（前回 47.34%）
 応札倍率・・・2.25倍（前回 2.32倍）

3:40

◀ 要人発言 ▶

エバンズ・シカゴ連銀総裁

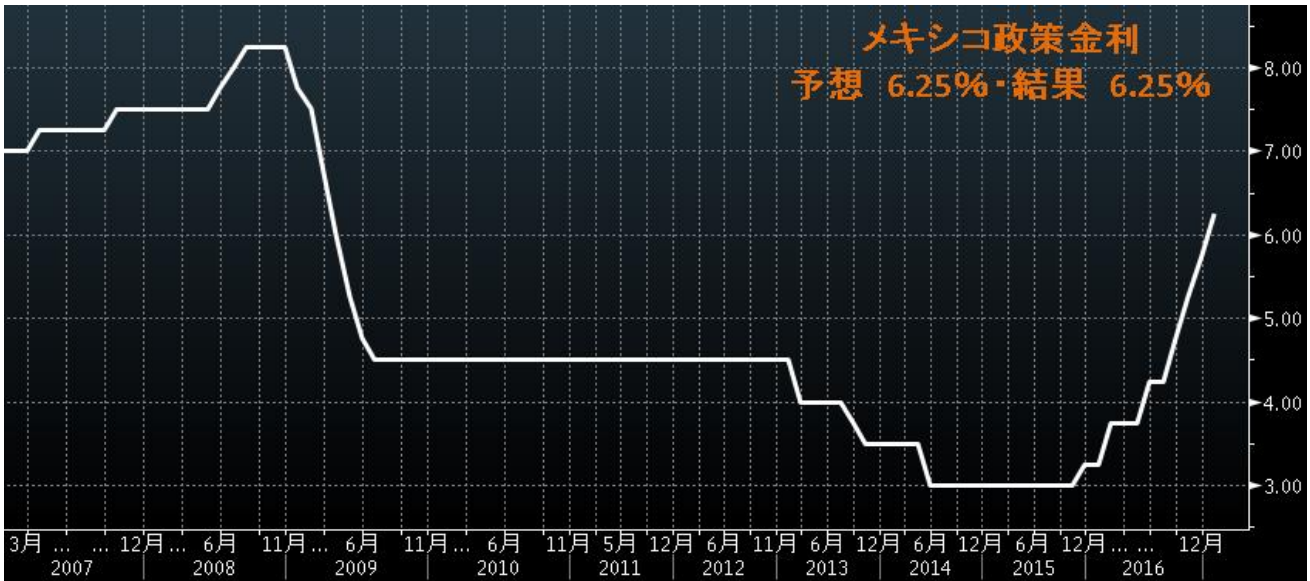
- ・「緩やかなペースでの利上げをあらためて呼びかける」
- ・「バランスシートは、いずれは4.5兆ドルを大きく下回る」
- ・「バランスシートの落ち着き先は1兆ドル超だ」

- ・「利上げしながら資産を売却することは可能だ」
- ・「世界経済は、望ましい強さからはほど遠い」
- ・「賢明な財政政策、税制改革などは成長延長を助ける」

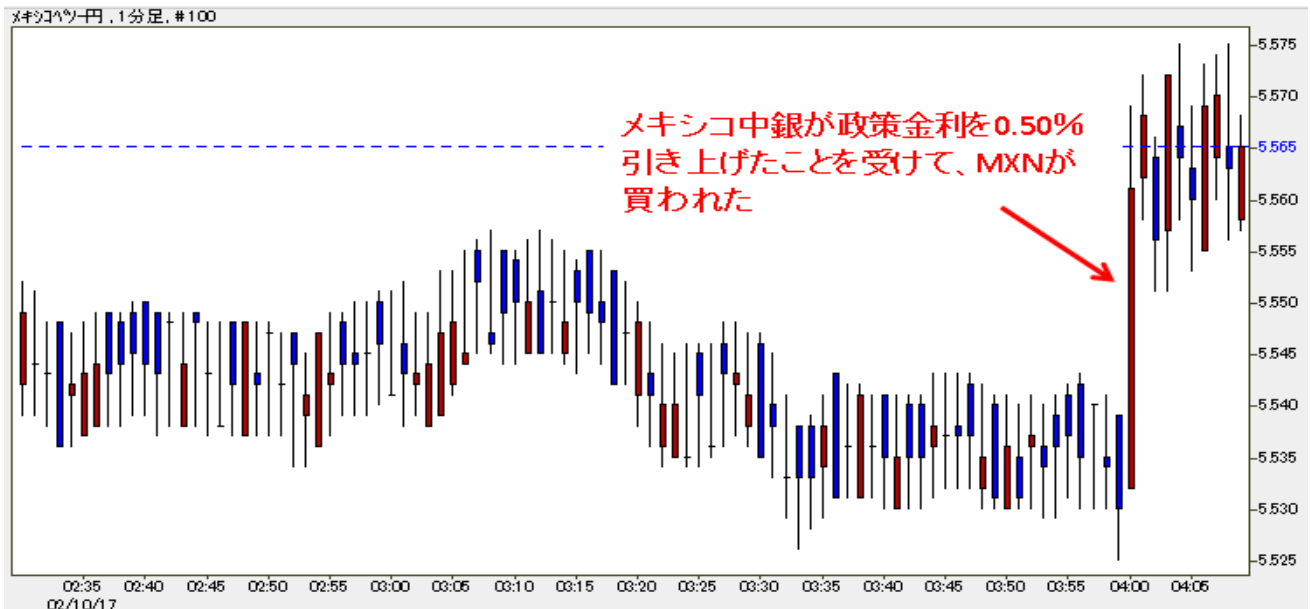
4:00

◀ 経済指標の結果 ▶

メキシコ政策金利 6.25%（予想 6.25%・前回 5.75%）



出所：Bloomberg



出所：Net Dania

4:20

◀ 要人発言 ▶

スパイサー米報道官

- ・「包括的な税制計画をまとめる作業が進行中」
- ・「トランプ大統領は実りの多い建設的な対中関係を求める」
- ・「数週間内に予算案がまとまる見通し」
- ・「フロリダ州リゾートでの安倍首相滞在費は米側負担」

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 2.70 ドル安の 1 オンス=1236.80 ドルで取引を終了した。

NY 金は、トランプ米大統領が税制改革について数週間のうちに発表すると発言したことから、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドルの代替資産とされる金を売る動きとなった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.66 ドル高の 1 バレル=53.00 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日の在庫統計の結果が引き続き材料視され、需要増への期待から買いが優勢となった。ただ、米国での原油増産に対する警戒感も根強く、上値の重い動きも見られた。



出所：Bloomberg

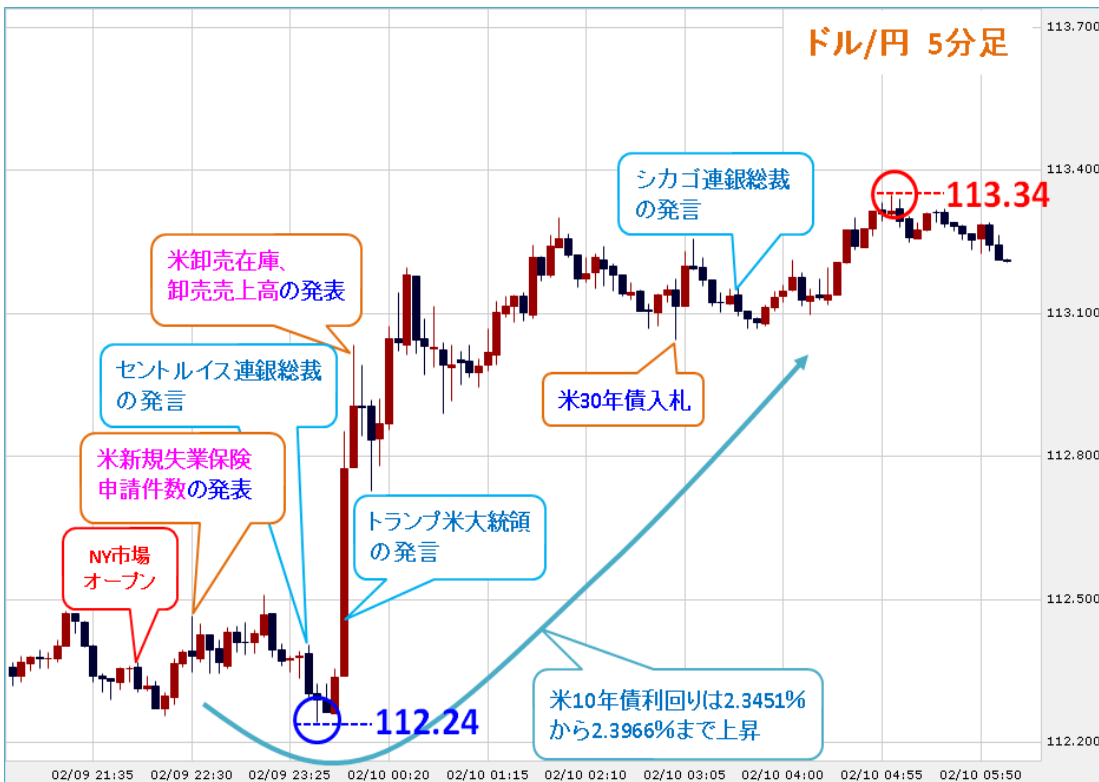
＜米株式市場＞

米株式市場は、米週間失業保険の申請件数が市場予想を下回ったことや、トランプ大統領が大型公共投資に関する発言をしたことを好感して、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。また、原油価格の上昇も押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 152 ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新し、終値ベースでも最高値を更新した。また、ナスダックも取引時間中、終値ベースでの最高値を更新した。



＜外国為替市場＞

外国為替市場は、トランプ米大統領の発言を受けて、経済政策や税制改革への期待が高まったとの見方から、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、株価や原油価格、米債券利回りの上昇も加わり、円売りが優勢となったことから、クロス円も堅調な動きとなった。



提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。